

土庫国民中学校を訪問 7/30



授業（英語・音楽・理科）  
に参加しました



土庫国民中学校のみなさんと

# 平成30年度 潮来市中学生海外派遣団 in 台湾

平成30年度潮来市中学生海外派遣研修事業が7月29日(日)～8月2日(木)の5日間にわたって行われ、市内の中学生16名が台湾の雲林県（うんりんけん）土庫鎮（とこちん）、台北市を訪問しました。

生徒たちは二日目、土庫国民中学校を訪問、英語や音楽、理科の授業を体験し、現地の中学生と親睦を深めました。また同年代の子どものいる一般の家庭にホームステイし、台湾の暮らしに触れ、日本と生活文化の違いを肌で感じるとともにホストファミリーの温かなもてなしを受けました。

潮来市は東京オリンピック・パラリンピックにおいて台湾のホストタウンとなっており、昨年から積極的に国際交流事業を進めています。今後も中学生の海外派遣や台湾語教室など様々な事業を行うしていく予定です。

ホームステイを経験

7/30~8/1

台北観光

8/1~2



台湾の  
ホストファミリー  
のおもてなしに  
感動！



故宮博物院などを見学

## 海外派遣事業に参加して

3年生のチームリーダーたちの感想を紹介します。

台湾の皆さんの  
大歓迎に感動潮来第二中学校3年  
滝 <sup>まさのり</sup> 誠則

台湾の学校でみんなが温かく歓迎してくれたことが一番印象に残っています。英語や音楽の授業体験は台湾の生徒のレベルの高さにびっくり！活気がある授業風景にも刺激を受けました。

ホームステイ先では同じ年の男の子がおり、家族ともジェスチャーを交えながら英語で話をし、気持ちを通じ合わせる事が出来ました。

これからは、台湾の生活や文化を家族や友人に話して、より多くの人に知っていただきたいと思っています。2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて国際交流の大切さや将来は青年海外協力隊など海外でボランティアとして困っている人を助けたいと思うようになりました。

初めてのホームステイ  
はとても良い経験に日の出中学校3年  
大崎 <sup>のどか</sup> 和楓

台湾での初めてのホームステイでは食事や就寝、トイレの習慣など日本とかなり違うことに最初は戸惑いましたが、ホストファミリーとの交流はとても楽しく、同じ年のナンシーさんとも夜遅くまで沢山語り合いました。

学校訪問では、ギターのような伝統楽器と一緒に弾いたり、物理化学実験の授業で自分の手の型を石膏で作ったり、実践的でした。

今回、英語を使って台湾のみなさんとお話してきたことは、かけがえのない経験になりました。簡単な英語のコミュニケーションはかなり自信がついたので、これからは茨城にいらっしゃる沢山の外国の方の役に立ちたいと思います。



## 異文化コミュニケーションの大切さを痛感

牛堀中学校3年  
関川 <sup>はるな</sup> 陽葉

ホストファミリーに夜市に連れて行ってもらったことが一番楽しかったです。にぎやかな街中をかき氷やゲームを楽しみながら歩いたこと、ホスト先の同じ年のシンリーさんと仲良くなり台湾や日本のアイドルの話で盛り上がったのは、とてもよい思い出になりました。

学校の授業では、台湾の中学生たちが曲を聴いて譜面にすぐ起こしている様子や英語の授業での発音の良さに驚きました。

台湾の皆さんとの交流で、異文化コミュニケーションの大切さと英語がもっとうまくなりたい！と感じました。2020年東京オリンピック・パラリンピックでは、ボランティアで活躍したいです。



## 英語での交流が自信に

潮来第一中学校3年  
河瀬 <sup>るの</sup> 瑠乃

台湾の生徒の皆さんの英語力が高く、授業もほとんど英語で行われていたことが一番印象に残っています。ホームステイ先でも10歳の男の子がいて、英語をスムーズに話せているのにびっくりしました。また、家の構造や生活文化、学校の授業も日本と違うところが沢山あり、それらに触れることが出来たのはよい経験になりました。

今回の台湾派遣を通して、英語でコミュニケーションを取れたことも自信になりました。「日本に、潮来にきたい」と言ってくださった台湾の皆さんにもぜひ来ていただき、私達の地元のよいところをアピールし、相互に交流できたらと思っています。